



あおもりで生きていく
選んだのは農業農村整備。

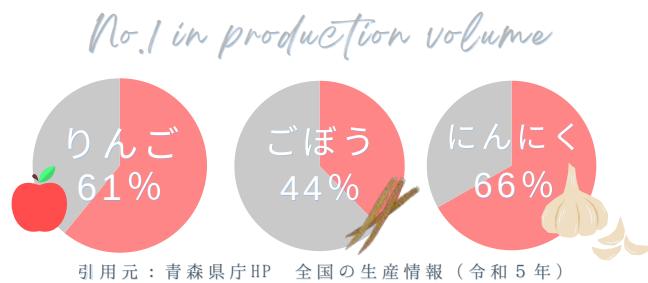
Leading the future of Aomori



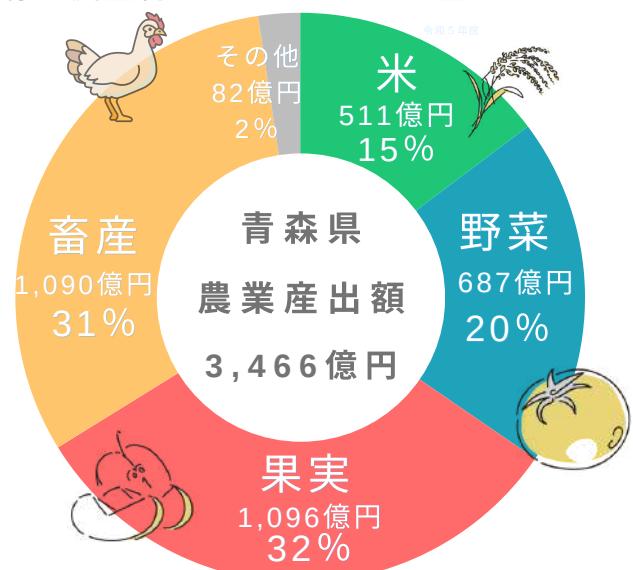


Leading the future of Aomori

三方の海と雪解け水が育む
農の大地、あおもり



多様な農産物がバランスよく生産されています



三方の海と豊かな農の大地が育む青森県は日本有数の農業県であり、食料自給率や全産業に占める農業従事者の割合は全国トップクラスを誇っています。りんごやにんにく、ごぼうなどの農産物の生産量は全国第1位となっており、県産米をけん引する「青天の霹靂」や「はれわたり」などの品種は全国の食卓でも高い評価を受けています。また、令和5年度の青森県の農業産出額は全国第7位、20年連続東北第1位と、農業は本県の産業の柱として非常に重要な役割を担っていることがわかります。

青森の未来を担う農業を将来にわたり持続的に発展させていくためには、農業の生産性を向上させ、安定的な農業を行うための農業の土台を整備していくことが不可欠です。

そこで、大型機械やスマート農業の導入を可能とする農地の大区画化や、農作物へ安定的に用水を供給する水路や頭首工などの農業水利施設の整備を行う「農業農村整備」の役割がきわめて重要となります。

ここでは青森の農業・農村を守り農業を下支えしている「農業農村整備」と、「現場で活躍している技術者たち」を紹介します。



農林水産業が持続的に発展する 社会を実現するために

1 生産力強化

担い手の規模拡大と所得向上を
支える基盤づくり

○ 担い手の規模拡大と所得向上を支える基盤整備の推進

生産性向上や維持管理労力の軽減を図るため、自動走行農機やICT水管理システムなどのスマート農業の活用を可能とする基盤整備を実施し、基盤整備を契機とした担い手への農地集積・集約化を推進します。



農地の大区画化、
水路、農道の整備を実施



大区画化された農地
での自動操舵田植機
の実演

○ 収益性の高い農業経営を支える基盤整備の推進

稲作中心の営農体系から野菜や果樹などの高収益作物の導入を可能とする水田の汎用化・畑地化を推進します。

2 防災力強化

安心・安全な暮らしを守る
農業・農村づくり

○ 農業水利施設の長寿命化の推進

老朽化が進行する農業水利施設について、機能保全計画に基づいた適時・適切な対策を計画的に実施し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を推進します。



老朽化した農業用幹線
排水路の整備を実施



農業用ため池の
防災工事を実施

○ 農村地域の防災・減災対策の推進

防災重点農業用ため池や田んぼダムの整備などを
行い、自然災害時の被災リスクを軽減し、農村地域全体の防災力の強化に貢献します。

3 地域力強化

多様な主体が活躍できる
農村づくり

○ 多様な主体の協同による農村環境の保全・再生の推進

地域住民や農林漁業者、事業者などが協働し、農業生産基盤や農村生活環境などの整備を通じた環境の保全・再生に取り組みます。



生態系に配慮した
魚道整備を実施

県 市町村

地元農家からの要望に基づき、
関係機関と協議しながら農業農
村整備事業の計画を立案し、設
計業務の発注や工事の発注・現
場監督、予算の執行管理等を行
っています。



企画・計画
立案

調査測量 設計会社

業務計画に基づき、現場の調査・
測量を行い、その結果をもとに発
注者（県や市町村など）と協議し
ながら設計業務を行っています。



調査
測量
設計

農業・農村の
明日をつくる
仲間たち



工事
施工

建設会社

県や市町村などから受注した工事に
ついて、実際に工事を行うだけでは
なく、安全管理や進捗管理、品質管理
などを含めた施工管理を行っています。



技術支援
施設維持管理



水土里ネット

土地改良事業団体連合会

調査測量設計や
施工現場への技
術提供など農業
農村整備全般の
技術支援を行っ
ています。

土地改良区

農業農村整備事
業で完成した田
んぼや水路など
を維持管理して
います。

先輩職員の声

農村整備課

農村環境整備グループマネージャー

【出身校】五所川原高等学校

【出身校】宇都宮大学



人事異動の頻度は？

本人の適性や希望、家庭事情等を考慮した上で、平均2～3年の間隔で行われます。

ジョブローテーションって？

基本的に入庁後は出先事務所で現場に近い専門的な業務を担当します。実際のフィールドで経験を積んだ後は、本庁で計画や調整業務など、より広い視点から事業に関わる仕事を担当します。

女性職員も働き続けられる？

県庁全体として女性職員の従事業務の拡大や管理職への登用に配慮した人事配置を推進しており、農村整備分野においても専門知識を活かしながら働き続ける女性職員が多数います。

青森県庁

about me

農業農村整備技術職員

担当業務

農業生産基盤と農村の生活環境基盤整備関係事業について、国などの関係機関との予算等の総合的な調整業務を担当しています。

入庁の動機

実家が兼業農家であったため、子どものころから田んぼや畑は身近なものでした。高校では将来の選択肢を広くと考え理系コースに進み、大学では「環境」という言葉に惹かれて選んだ学科が「農業土木」分野でした。安定した職として公務員を志望し、できれば地元への就職を希望していたので入庁を決めました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

農業農村整備事業を実施することで、農業がしやすくなったり、農村地域が暮らしやすくなります。実際に、ほ場整備や農道整備の工事を担当しましたが、事業が完成した時に農家さんから感謝の言葉をいただいたことはとても励みになりました。やったことが形として見える・残る仕事なので達成感があります。

実際に役立った制度等

- ・産前産後休暇及び育児休業
(子どもが1歳になる頃まで取得)
- ・子の看護休暇等
(子どもの急な発熱や体調不良、検診時に取得)

これまでの歩み

Career Path and Life Path

入庁1年目

技師

中南農林水産事務所
農村計画課に配属

入庁3年目



農村整備課
農村環境整備グループ

入庁7年目

結婚



入庁8年目

第1子誕生

(産前産後及び育児休業
取得H16.7～H17.7)

入庁13年目

主査

第2子誕生

(産前産後及び育児休業
取得H21.9～H22.8)

入庁20年目

主幹

東青農林水産事務所
農道ほ場整備課副課長

入庁24年目

西北農林水産事務所
農村計画課 課長

入庁27年目

総括主幹

農村整備課農村環境
グループマネージャー

先輩職員の声

上北農林水産事務所 農道ほ場整備課

【出身校】八戸高等学校

【出身校】岩手大学



とある1日のスケジュール

5：00	起床
6：30	出勤（通勤時間約60分）
7：45	勤務開始（時差出勤）
9：30	担当現場出発、現場監督
12：00	お昼休憩
14：00	設計業務打合せ
16：30	退勤（時差退勤）
17：50	帰宅
20：30	子どもの寝かしつけ等
21：00	夕食
22：00	就寝

青森県庁

about me

農業農村整備技術職員

担当業務

主に用水路や揚水機場など農業用水の安定供給に欠かせない農業水利施設の更新整備を行うための工事の発注や、執行管理を担当しています。

入庁の動機

当初は県外の民間企業を志望していましたが、どのような仕事に就きたいかを考える過程で、専攻した分野を活かし、地元である青森県に貢献したいという思いを持つようになりました。青森県庁を志望しました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

担当となった農地のほ場整備事業において、市町村や農家さん、施工業者の方々などの多くの人の力を借りながら農地を整備し、工事を完了させた際に達成感を得ることができました。また、整備した農地で営農した農家さんから感謝されたことも大変励みになりました。

実際に役立った制度等

- ・子の看護休暇等
(子どもの急な発熱や体調不良、検診時に取得)
- ・時差勤務
(ライフワークに合わせて出勤時間、退勤時間を調整)

勤務条件と待遇

令和7年3月時点



ライフワークに
合わせた様々な働き方
ができるよう
なりました。

【初任給】

- ・大卒 225,600円／高卒 194,500円
- ・ボーナス年2回(6月、12月)

【休暇制度等】

- ・就業時間 8：30～17：15 時差出勤により調整可能
- ・年間休日 完全週休二日、祝日、GW、夏季休暇、年末年始
- ・年20日の有給休暇のほか育児休暇、介護休暇、結婚休暇等様々な休暇制度あり

【その他】

- ・時差出勤制度
⇒ライフスタイルに合わせて始業・終業時間の調整が可能(7:30～18:45の間で)
- ・休憩時間の短縮
⇒通常1時間の休憩時間を15分短縮することで、終業時間の繰り上げが可能
- ・在宅勤務の選択
⇒週4日かつ月10日以内で選択が可能(但し公務に支障がない場合)
- ・カフェテリアプラン
⇒職員の余暇活動等の助成制度(年1万円以内)

先輩社員の声

東北建設コンサルタント株式会社
【出身校】日本工学大学八王子専門学校



とある1日のスケジュール

7:00	起床、出社準備
8:30	出社
9:10	補修図面や報告書の作成
12:00	お昼休憩
13:00	発注者との打合せ
14:00	設計内容の確認、図面等作成
16:00	数量計算書の作成
17:00	退勤
19:00	夕食
20:30	家事等
21:00	洗濯等家事
23:00	就寝

青森県内の

about me

調査測量設計会社

担当業務

主に橋梁関係の業務を担当しています。現地調査を基に架橋位置ごとに適した補修内容を提案し、工事の数量計算や図面の作成を行う橋梁補修設計業務や、橋梁ごとに適した点検方法を提案し、橋梁点検の結果に基づき損傷箇所等を橋梁マネジメントシステム（BMS）で管理することで橋梁の安全性や長寿命化を図る橋梁点検業務を行っています。

入社の動機

普段から地域の方々が何気なく利用している施設や構造物を、もっと安全に快適にしたいと思いがあり、また、学生時代にCADを使った設計の経験があったことから、この経験を活かせる今の業界を選びました。現在勤めている会社に見学に来た際、会社の皆さんのがとても明るく、アットホームな雰囲気に魅了され、入社を希望しました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

自分が補修設計に携わった橋梁が住民の皆さんに安全に使っていただけているのを見たり、壊れていた箇所が綺麗に直っているのを見ると、ここ直してよかったな、考えて設計したかいがあるな、と実感します。社会インフラに関する業種なので、社会貢献度が高く、とてもやりがいを感じます。



社内における一般的なキャリアパス

入社1年目

上司の指導や研修会を通して仕事への意識、技術の基本を身に着ける

入社3年目

上司の指導を受けながら、学んだことを活かして業務を進める

入社5年目

測量士補などの資格取得

入社7年目

主任担当者として様々な業務を進める

入社15年目以降

監理技術者としてチームの管理や統括を行う

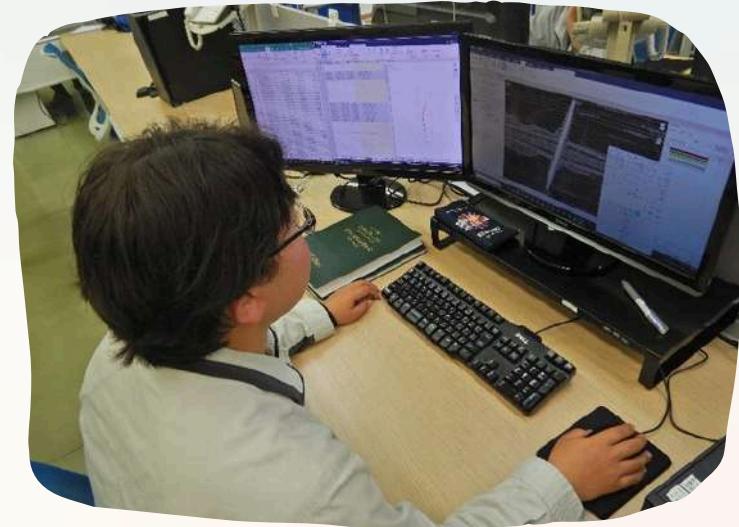
先輩社員の声

東陽測量設計 株式会社

【出身校】三本木農業恵拓高等学校

おがさわら あきら
小笠原 慧

令和5年度
採用



勤務条件と待遇 (県内測量設計会社 数社平均)

令和7年3月時点

【初任給】

- ・大卒 176,000円～250,000円／高卒 150,000～200,000円
- ・ボーナス年2回（6月、12月）

【就業時間、休暇制度等】

- ・就業時間 8:00～17:00、7:30～16:30など会社によって様々
- ・年間休日 週休二日、祝日、年末年始
- ・有給休暇、育児休暇、介護休暇が多くの会社で取得可能

【その他】

- ・資格取得のための費用負担制度
- ・資格手当の支給
- ・社内イベントの充実
- ・人間ドックやワクチン接種手当



資格取得のための
支援が手厚く、
キャリアアップを
目指せます。

※勤務条件や待遇内容は会社によって異なります。

青森県内の

about me

調査測量設計会社

担当業務

主にインフラの整備・維持のための測量・設計・調査を行い、測量では基準点や地形データを測定し、これら測量成果をもとに構造物の設計を行っています。その他、土地の所有者や境界の確認や、災害が起きた時には状況調査を含む復旧作業なども行っています。

入社の動機

高校時代、将来について考えたときに、授業や資格勉強を通して測量設計業務に興味を持ち、学んだ知識を生かせることや資格取得・仕事実績を得やすい今の職場に魅力を感じ、入社を決めました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

測量設計の仕事は、地域の土木インフラを支える重要な仕事であり、仕事を身につけていくごとに自身の成長と貢献を実感することができます。

また、携わった現場の工事が完了し新しい構造物が出来ているのを見たときは、自分の仕事が多くの人たちの目に見える形で残ることにやりがいを感じます。



とある1日のスケジュール

6:00	起床、出社準備
7:50	出社、メールチェック
8:00	作業前ミーティング
8:30	現場出発
9:30	測量作業
12:00	お昼休憩
13:30	測量作業
15:00	データ整理、図面編集
17:00	退勤
19:00	料理等家事
22:30	就寝

先輩社員の声

奈良順建設 株式会社

【出身校】五所川原農林高等学校

青森県内の建設会社

about me

きむら りゅうと
木村 龍仁

平成27年度
採用



とある1日のスケジュール

6 : 30	起床、出社準備
7 : 20	出社
7 : 40	現場ミーティング、作業開始
9 : 00	測量作業
10 : 00	関係会社との打合せ
11 : 30	お昼休憩
12 : 30	データ整理、図面の編集
16 : 30	退社
17 : 00	子どもの世話
19 : 00	バスケットや釣りなど趣味の時間
21 : 00	洗濯等家事
22 : 30	就寝

担当業務

現場監督として、安全管理や工程調整を行いながら、測量・設計にも携わっています。ドローンやICTなどの最新技術を積極的に活用し、正確で効率的な施工を実現しています。行政や関係業者と連携し、地域の農業インフラ整備に取り組んでいます。

入社の動機

高校時代に、現社長に声をかけてもらったことがきっかけで、今の仕事に興味を持ち、入社を決めました。入社後、実際に現場に関わる中で、自分の意見や考えをしっかり受け止めてもらえる職場の姿勢に安心感を覚え、「この仕事を続けていこう」と自然に思えるようになりました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

工事現場では、施設を完成させるまでにいろいろな課題があります。そうした場面で、行政の方や関係会社、職場の先輩たちと協力しながら、ICTなどの最新技術も使って一つずつ乗り越えていくこと、また人とのつながりや技術の力を合わせて現場を完成させたとき、自分の成長を感じるとともに、大きな達成感とやりがいを得ることができます。



これまでの歩み

Career Path and Life Path

H27
入社

研修や現場代理人の補佐をしながら、施工管理の基礎を学ぶ

H29

現場代理人として業務を担当

R2

2級土木施工管理技士取得
主任技術者として現場に従事

R6

1級施工管理技士
2級建築施工管理技士取得

R7

2級管工事施工管理技士取得
第1子誕生

先輩社員の声

田中建設 株式会社

【出身校】三本木農業恵拓高等学校



とある1日のスケジュール

6:00	起床、出社準備
7:30	出社
7:35	現場出発
7:50	朝礼
9:00	現場管理（測量、丁張掛け）
12:00	お昼休憩
13:00	現場管理（工事写真撮影）
15:00	書類作成
17:00	退勤
19:00	夕食、自由時間
23:00	就寝

青森県内の建設会社

about me

担当業務

土木工事の現場管理を担当しています。工事記録写真の撮影・整理、丁張掛け、測量などの作業を行いながら、事故等が起こらないよう安全に気を配りつつコミュニケーションを取り、円滑に工事を進めています。その他、発注者へ提出する出来形管理、品質管理、安全管理に関する書類作成を行っています。

入社の動機

環境工学科に在籍していたこともあり、測量や土木について学んでいたので卒業後は学んだことを生かせる職業に就こうと考えていました。高校時代に企業説明会に参加した際、今の会社の方向性や経営理念の実現に対する意欲がひしひしと伝わり興味を持ちました。実際に職場見学に行き、会社の雰囲気や環境がとてもよくこの会社で働きたいと思い入社を決めました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

自分が携わった工事が完成した時の達成感を味わった時です。特に自分が担当した業務が多ければ多いほど喜びが大きいです。完成した工事によって、地域のみなさんの生活がより便利になったり、物流がスムーズになっているのを見ると、自分の仕事が社会の役に立っているんだと実感します。社会インフラの整備を通じて社会に価値を提供できることにとてもやりがいを感じています。また、人との関わりを通じて社会人として自分自身が成長できるので、そういったところにもやりがいを感じますし、自分自身のモチベーションにもなっています。

勤務条件と待遇

(県内建設業社 数社平均)

令和7年3月時点

【初任給】

- ・大卒 200,000円～260,000円／高卒 165,000～226,000円
- ・ボーナス年2～3回（6月、12月、翌3月）

【就業時間、休暇制度等】

- ・就業時間 8:00～17:00、7:30～16:30など会社によって様々
- ・年間休日 週休二日、祝日、GW、お盆、年末年始
- ・有給休暇、育児休暇、介護休暇が多くの会社で取得可能

【その他】

- ・資格手当の支給
- ・雇用・労災・退職金共済等各種保険の充実
- ・社員旅行の充実
- ・社用車の支給
- ・部活動、サークル活動の支援

資格取得などを通じてキャリアも待遇も広がるフィールドワークならではの魅力があります。



※勤務条件や待遇内容は会社によって異なります。

先輩職員の声

青森県土地改良事業団体連合会

【出身校】五所川原農林高等学校

【出身校】弘前大学



とある1日のスケジュール

7:00	起床
7:50	子どもの保育園送迎
8:20	出社
8:30	始業、資料整理
10:00	事務所内打合せ
12:00	お昼休憩
14:30	外部関係者との打合せ
15:00	資料整理
17:30	退勤
18:00	子どもの保育園送迎
19:00	子どもの世話
22:30	洗濯等家事

勤務条件と待遇

令和7年4月時点

【初任給】

・大卒 210,000円 / 高卒 180,000円

・ボーナス年2回（6月、12月）

【就業時間、休暇制度等】

・就業時間 8:30～17:00

・年間休日 週休二日、祝日、GW、お盆、年末年始

・有給休暇、育児休暇、介護休暇、リフレッシュ休暇等

【その他】

・資格取得のバックアップ、資格手当

・同好会活動の充実

・人間ドックや予防接種の助成制度

水土里ネット

土地改良事業団体連合会

about me

担当業務

農業集落排水施設のストックマネジメント事業やほ場整備事業の調査設計業務・現場技術業務のほか農業水利施設工事の積算資料作成業務を経て、現在は広報関係業務を担当しています。

入社の動機

もともと県内への就職を希望しており、高校と大学で学んできたことを活かすことができる農業農村整備分野への就職を選びました。その上で、国や県、市町村など様々な機関から業務を請け負うことで技術者として成長できること、資格の取得など職員のスキルアップに手厚いサポートがあることなど様々な観点から、土地改良事業団体連合会への就職を決めました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

土地改良事業団体連合会の業務は調査計画から現場技術に至るまで幅広く関わることができ、自ら立案した計画を最後まで責任を持って遂行できることが魅力です。農家の方々の強い思いを一つ一つ形にし、不揃いであった田んぼが、やがて美しい一枚の田んぼへと整備されていく姿を目の当たりにしたとき、何事にも代えがたい深い達成感を得ることができます。そこには、地域の農業の未来を自らの手で支えているという誇りとやりがいがあります。



これまでの歩み

Career Path and Life Path



入社1年目

水利整備部
農業集落排水業務担当
測量士補取得

入社2年目

結婚
浄化槽管理士取得

入社5年目

農地整備部
ほ場整備業務担当

入社6年目

第1子誕生
測量士取得

入社8年目

積算管理部
積算業務担当

入社9年目

第2子誕生
(育児休業取得R7.5～R7.6)
マイホーム購入

先輩職員の声

西津軽土地改良区

【出身校】五所川原農林高等学校



令和3年度
採用

とある1日のスケジュール

8：30 出勤、メールチェック

9：00 農家からの要望聞き取り

9：30 要望箇所現地確認

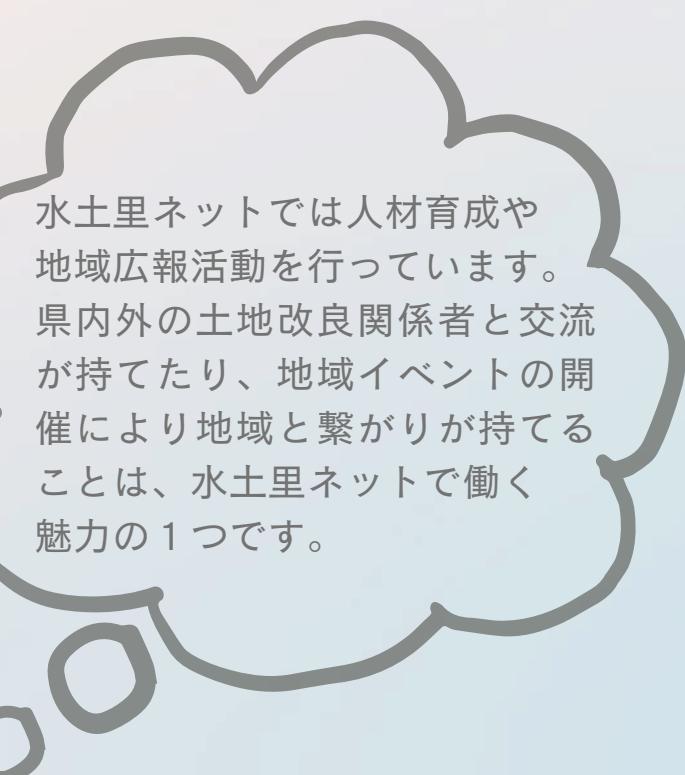
10：00 測量作業

12：00 お昼休憩

13：00 測量作業

15：00 データ整理、図面作成

17：00 退勤



水土里ネット

土地改良区

about me

担当業務

県や国で実施した土地改良事業によって造成された土地改良施設を適正に維持管理し、稲作に必要不可欠である農業用水を河川やため池から取水して地区内の水田へ供給しています。また、大雨時には排水ポンプにより、地区内の排水を強制的に排出するなど農業地域全体を洪水から守っています。

入社の動機

祖父が稲作農業を営んでおり、小さい頃から手伝いをする中で水の大切さを理解し、土地改良区という存在を知りました。

土地改良区では、農業用水を供給するほか、施設を維持管理するために必要な測量や製図、工事発注もを行うことを知り、高校で学んだことを活かせる職場だと感じ、祖父をはじめとする地域の農家のために仕事ができる地元の土地改良区で働くことを決めました。

この職場で良かった！と感じたエピソード

土地改良区は、農家さんの一番近くで仕事をしている組織であるため、時には厳しい言葉をいただくこともあります。農家さんからの要望に基づき測量、設計、工事を実施し、安定した農業用水を供給できるようになり、農家さんから助かった、ありがとうと言ってもらえたときにはやりがいを感じます。

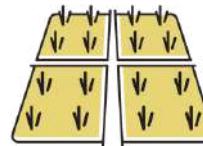
水土里ネットでは人材育成や地域広報活動を行っています。県内外の土地改良関係者と交流が持てたり、地域イベントの開催により地域と繋がりが持てるることは、水土里ネットで働く魅力の1つです。



農業農村整備の仕事 Q&A



農業農村整備の将来性は？



農業は人が生きていく上で最も欠かせない「食料」を生み出す重要な分野です。農業の土台となる農地や農村の整備を行う「農業農村整備」は時代の流れに左右されず、すべての人の生活に必要とされる仕事です。



残業は多い？プライベートとの両立は可能？

残業は仕事の進捗状況によってはどうしても必要となることがあります、どの業種も「働き方改革」を推進しており、家事や育児、趣味などのワークライフバランスを取ることで仕事もプライベートも充実させています。



外で仕事することが多いの？

仕事柄フィールドワークが必要となります、近年では、ICTの発達により測量機械や施工機械の技術が進歩し、従来に比べ室内業務やリモートで行える業務の割合も増えています。



教育制度は？職場の雰囲気は？

基礎的・専門的な知識を身に着けるための研修制度や先輩職員が新採用職員に対し知識やスキルを直接伝授するOJT制度などがあり、年代問わずコミュニケーションを取り合える職場です。



Public Relations
あおもりの農業農村整備の広報



@aomori_nousei



@aomori_nousei



@aomono_pref_aomori

青森県農林水産部
公式YOUTUBEチャンネル
「あおもの！」
県内の農林水産業の魅力を
お届けしています！

あおもりの
農業農村整備
について発信しています！
事業紹介のほかイベント等
さまざまなコンテンツを
お届けしています。



青森県の農業農村整備事業の概要書です。
農業農村整備が社会に果たす役割や事業内容
について詳しく紹介しています。

あおもりの農村整備



https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/files/R7_NN.pdf

CONTACT US
お問合せ先

青森県農村整備課に関して
その他農業農村整備事業に関して

青森県農林水産部農村整備課
〒030-8570 青森市長島1丁目1-1
TEL 017-734-9545

青森県 農村整備課



<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/>

県内農業農村整備関係の
調査測量設計会社に関して

一般社団法人 青森県土地改良調査設計技術協会
〒039-8095 弘前市城東5丁目7-5
東北建設コンサルタント(株)内
TEL 0172-40-2530

県内農業農村整備事業関係の
建設会社に関して

青森県農村整備建設協会
〒030-0803 青森市安方2丁目9-13
TEL 017-722-3418

青森県土地改良事業団体連合会、
土地改良区に関して

青森県土地改良事業団体連合会
〒030-0802 青森市本町2丁目6-19
TEL 017-723-2401

水土里ネット青森



<https://www.aodoren.or.jp>